

見たり

(四) 聯盟ノ継続延長ニ關スル件

聯盟ノ契約期限ハ末ル七月ニテ滿了スル  
ヲ以テ更ニ之ハ継続ニ兼テ討議セシテ東京  
系日比谷東京島田兩社ハ大坂本社ト同議  
ノ上ニテ了ラレト可ク決シ難シトノ理由ニテ  
決固マテ僅留

(發見ノ處)

(二) 真石池 及 登川 兩炭山 貸銀 値下 紛議

北海道 山本礦業株式會社ハ 炭部ニ於  
テ 貸銀 新々 張ニ 表セテ 進 眞石池 登川  
兩炭山 貸銀 部ニ 於テ 爲高ニ 轉ニ 炭部 眞石池 登川

ノ 四礦ヲ 經營シ 前々 進ニ 於ケル 有款ナル 炭山ハ  
殆ンド 左會社ニ 屬スル 現狀ナルガ 昨々 炭部  
不況ノ 影響者ヲ 爲メテ 炭價 下落 且ツ 販路 狭マリ  
タル 結果 會社ハ 將來 採掘ノ 活下 備ニ 屬スル  
継続 賃金ヲ 際々 外新 現年 業ヲ 一切 繰延セ  
人ニ 莫及 滿額 留ノ 節約ニ 全力ヲ 傾ケル 計劃  
ヲ 立案シ 一 窮ニ 乃至 二 割ノ 貸銀 價值ニ 於テ 炭表ス  
ルニ 至レリ、 眞石池 登川ニ 屬スル 兩地ニ 於ケル  
全日 貸銀 欠金 總額 尙 尙 支部 員 主トナリ  
會社ノ 莫及 道ニ 不服ヲ 唱ヘ 貸銀 値下ノ 概  
因 其他ノ 事項 要求 申ナリシガ 眞石池 登川  
一月十九日 解決シタルニ 及ビ 登川 炭部 職ニ 於テハ  
交渉 未至 纏テ 不 採 炭部 全日 採 炭部 職